

# 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	( )
担当部課名	経済部	農政	課	農業振興 班
事務事業名	(社)相模原市畜産振興協会補助金		事業コード	

1 総合計画における位置づけ

政策名	第 章	事業開始年度
基本施策名	第 節	▼ 年度
施策名	第 施策	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
相模原市内における畜産振興及び畜産物生産者の経営安定を図るため、(社)相模原市畜産振興協会に対し運営費及び事業費の補助を行った。			
		対象数	
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
・運営費補助 4,084,642円 ・事業費補助 40,398,243円 【主な事業】 家畜防疫対策事業 飼料作物種子導入事業 堆肥生産流通推進事業 近代化設備推進事業 畜産環境衛生対策事業 酪農振興対策事業 養豚振興対策事業 養鶏振興対策事業		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度～ 年度

4 評価指標

指標名			
指標式			
指標設定の意図			

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a	b	
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額				
	人員・時間数				
	人件費				
	その他経費				
	合計	0	0	0	0
特定財源					

6 個別評価

(1) 達成度・・・目標をどれだけ達成したか		
評価 ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 =
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%> )	
$\frac{a}{b} \times 100 =$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
理由 :		
(2) 必要性・・・時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由 : 都市化が進む中、畜産農家を守り育てる意義はもとより、園芸農業における良好な堆肥の供給者としての役割も大きいものがある。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	
(3) 経済性・効率性・・・費用対効果は妥当か		
評価 ▼	A : 妥当である	理由 :
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	
(4) 事業の代替性・・・県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	
(5) 市民満足度・・・対象市民の満足は得られているか		
評価 ▼	A : 満足できる	理由 :
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	
(6) 有効性・・・当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 ▼	A : 有効である	理由 :
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p>
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p>

7 総合評価

評価 ▼		他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	
<input type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input checked="" type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--